

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	㈲イヨメディカル	代表者	吉田 永	法人・事業所の特徴	住み慣れた地域で、ご本人やご家族の暮らしに合わせた便利で安心で温かな生活が送れるよう、365日・24時間自立した生活を支えることを目標に努力している。
事業所名	小規模多機能センターたのくぼ	管理者	田村陽平		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	6人	0人	0人	1人	0人	4人	0人	12人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	職員のスキルアップなどについて研修等の費用負担などの支援を継続していく。	職員のスキルアップなどについては今後も継続。	地域に溶け込もうと熱心に取り組んでいる姿勢を感じる。これからも地域の人達と一緒に取り組んでほしい。いろいろと取り組みをなさっている姿を見て勇気をいただいています。	個別の自己評価について分かりやすく取り組みができるようにしていく。職員の研修会の参加や資格取得について協力をしていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	居心地のいい空間作りや、貼り絵など季節感を感じる事ができる取り組みを継続していく。天気の良い日には東屋などの利用も継続していく。	玄関前の花壇にはいつも地域の方から頂くお花がいっぱいです。昨年はサツマイモがうまく出来なかった。夏野菜はたくさん収穫できた。	生活環境にはいつも注意をする。玄関のカウンターにはお花を置く。嫌な臭いがないように衛生面も注意する。	居心地のいい空間づくりや、屋内でも季節感を感じる事ができるような取り組みの継続。環境整備に努める。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の行事には職員各々が積極的に参加、機会あるごとに事業所の特色を知って頂く。	今年度はコロナ感染症予防の対策にて地域の行事やイベントなどが中止となり参加が難しかった。	個別対応を重視されている。治療も必要だが生活環境も整えてあげないといけない。事業所は自宅のように落ち着く場所になっている。スタッフもやさしく助かる。	地域の行事には積極的に参加をしていく。地域の方に事業所の特色を知って頂く。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	利用者が住み慣れた地域で暮らし続けていけるように、一緒に地域の行事等に参加して頂く等の楽しみを提供していく。	今年度はコロナ感染症予防の対策にて地域の行事やイベントなどが中止となり参加が難しかった。	ここに来ると亡くなった母を思い出しながら気持ちになる。地域の中にこんな事業者があるのは心強い。	ご利用者の地域のイベントの参加気候に合わせて戸外に出かける。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議を利用して地域の行事などに参加していく。地域の方に事業所を知っていただく。	今年度の運営推進会議については、外部のご参加を見合わせて頂く事が多くありました。資料として困難事例などの報告や、ご意見を頂き今後の運営にいかす。	高齢の母を看取ったが認知症になって本当に大変だった。認知症を抱える家族にとっては、こういう所がやはり必要です。	運営推進会議を利用して、地域の方の意見を聞き改善に努める。看取りに対する取り組みなども発信していく。
F. 事業所の防災・災害対策	災害対策、緊急時の対応については普段から定期的に訓練を行う。運営推進会議なども利用して地域の方の参加を声掛ける。	年に2回の避難訓練などを実施。地域の方にも参加して頂く。	台風接近に伴い避難指示があり「どうしようか」と思ったが、急な申し出にも泊まりで対応してもらいとても助かった。ご利用者様ご家族	災害対策、避難訓練。緊急時の対応については普段から定期的に訓練を行う。運営推進会議なども利用し、地域の片にも一緒に参加してもらう。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月12日他

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 田村、大野、本藤、岸、川口、武智、清水

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	1	6			7

前回の改善計画

個人が果たす役割や責任の理解、活用方法を明確にする。

前回の改善計画に関する取組み結果

個人が果たす役割については何とかできているとの意見が多い

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	1	6			7
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	2	5			7
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	2	5			7
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1	6			7

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①各項目すべてにおいて何とかできていると感じている。会議でのカンファレンスの充実。ケアマネを中心に利用者に対し、こまめに声掛け、不安な言動等に注意を払い、情報の共有を図るようにしている。連絡ノートや、フェイスシートなどの活用ができつつある。

②声掛けや気遣いなど、それぞれの利用者様との関係性など、職員の「思いやりや、優しさ」が溢れている。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

①利用者様の家族や支援者様との密接な関係づくりには至っていない。

②個人の役割分担の面では、活用方法が明確ではない部分がある。業務内容によれば家族との接点が少ない事もある。

家族、支援者からの情報の伝達がしっかりとできていない。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

①まずは「かかわってみる。」かかわってみて本人や家族の声に耳を傾けてみる。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月12日他

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 大野、田村、本藤、岸、川口、清水、武智

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？		5	2		7

前回の改善計画

- ①利用者、家族の希望が出やすいように連絡ノートを活用し、担当者はその日の様子を記載する。(実施したことだけではなく、その日の表情なども)
 ②月1回定期会議を利用してカンファレンスを行い情報を共有する。

前回の改善計画に関する取り組み結果

連絡ノートの活用や担当者の役割についてはほとんどの職員が何とかできている。又本人の希望に沿った関りが何とができたとの意見。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の目標(ゴール)」がわかっていますか？	1	3	3		7
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	1	5	1		7
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1	5	1		7
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	1	4	2		7

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ①かかわる人が「何のために」日々のかかわりを持ち、何に注視しなければいけないかを意識ができるようになっていく。
 ②今目標としていることは何かということを念頭において支援ができつつある。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ①当面の具体的な目標は理解できていても、その先にある長期的な暮らしへの思いはできていない。
 ②個々の具体的な目標を職員間で共有しながらチームでかかわる事。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

- ①家族や職員、関係者が話し合いながら「こんなふうに過ごせたらいい」「大事にしたい事は何だろう」と本人が望んでいる暮らしの実現に向けて協働する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月12日他

3. 日常生活の支援

メンバー 大野、田村、本藤、岸、川口、清水、武智

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	3	4			7

前回の改善計画

- ①日々の会話やかかわりの中で自分にできる事から始める。
 ②気づいた事があれば、すぐに改善できるように普段からコミュニケーションを取れるようにしていく。

前回の改善計画に関する取り組み結果

- ①本人の状態に合わせた基本的な介護ができているとの意見多い。
 ②気づきがあればすぐに改善できるようにチームとして機能していると感じている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	1	2	4		7
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	5	2			7
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	6			7
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	4	3			7
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	6			7

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ②利用者様の状態、または気づいたことは日勤間でカンファレンスを行ったり、利用者家族様との連絡ノートを活用し、情報の共有ができています。
 ②個別性を重視した食事や入浴、排せつ等の基本的な援助はできている。
 ③ご本人の思いや言葉を傾聴し、できる事から支援を行う。
 ③本人の気持ちや体調の変化に気づいたときには、その都度共有し本人の気持ちに沿うような支援ができ

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ①ご利用者様の基本情報や生活歴など深く掘り下げての情報の共有が不十分である事。職員間での申し送りノートを使用しているが、まだまだ十分ではないと思う。
 ②自宅での生活様式がよくわかっていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ①日々の会話やかかわりの中で自分にできる事から始める。
 ②気づいた事があれば、すぐ改善できるように普段からコミュニケーションを取れるようにしていく。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月12日他

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 大野、田村、本藤、岸、川口、清水、武智

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	2	2	2	1	7

前回の改善計画

①東温地域での地域資源について検討、明示し、スタッフがいつでも閲覧できるようにする。(他の相談者からの質問にも回答できるようにしておく)②月1回の定期会議で学習会を実施する。

前回の改善計画に関する取り組み結果

①地域資源の活用についてはほとんどの職員があまりできていないと感じている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	2	2	2	1	7
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	2	1	1	2	7
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		2	4		7
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	1	3	1	1	7

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①これまでの暮らしの中で、趣味や得意な事などを理解できている。
②利用者様の備品の補充、衣類の洗濯、入れ替え、定期の病院受診など家族様と密に連絡を取り合うことができている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

④地域の資源、民生委員の役割、社会福祉事業所の役割など把握できていない。
③自宅での生活については、本人がどのように過ごしているかわかっていない。
③送迎時などに自宅での様子を聞いたり、なるべくご家族との会話を取るようになっている。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

①ご利用者様、ご家族様の感情や、思い願いなどを整理し、本人の気持ちを理解する。
④地域の資源の活用について検討しスタッフがいつでも閲覧できるようにする。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月12日他

5.多機能性ある柔軟な支援

メンバー 田村、大野、本藤、岸、清水、武知、川口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	1	3	3		7

前回の改善計画

①利用者が見える記録について、検討しケース記録の充実を図る。(ケース記録、チェック表のダブリ記録の見直しと、記録基準の作成)②研修会などに参加し知識を習得し、適切な判断ができるように支援していく。

前回の改善計画に関する取り組み結果

①利用者が見える記録について検討し改善すべきところは改善ができています。
②連絡ノートを活用し職員間での情報を共有できるようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1	2	2		7
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	3	2			7
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	3	4			7
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	5	2			7

2

2

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ①体調の変化に応じての柔軟な支援ができています。(通い、訪問、宿泊)
②体調管理などは細やかに対応し早期医療受診の対応。
③日々の様子など何か変化があればミーティングなどを通じ情報の共有はできている。その場にあった対応ができています。
④ご本人の体調なども考慮しつつ、柔軟な対応ができていてご家族の負担も軽減できています。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ①地域の社会資源の情報があっても具体的に個人の支援につなげていくのは難しく感じている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ③日々のかかわりや記録などの情報をミーティング等で共有することができるようにしていく。
④柔軟な支援の継続。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月12日他

6. 連携・協働

メンバー 田村、大野、岸、本藤、清水、武知、川口

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？		1	2	4	7

前回の改善計画

- ①前回同様、地区の行事については、スタッフがいつでも見れるようにする。(掲示)
 ②地区の行事や会議などには、今後も積極的に参加できるように事業所も協力する。
 ③継続して、ご利用者様が安心して生活できるように他のサービス機関との連携を図る。

前回の改善計画に関する取り組み結果

今年度は感染症予防対策などで思うような活動ができていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	1		1	3	7
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		1	1	4	7
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	1	1		4	7
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？			1	5	7

1

1

1

1

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ①サービス受け入れ時の会議などの参加。
 ②自治体や地域包括支援センターの会議に参加。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

今年度は感染症予防の対策により各種自治体の活動やイベントには参加できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ①前回同様、地区の行事については、スタッフがいつでも見れるようにする。(掲示)
 ②地区の行事や会議などには、今後も積極的に参加できるように事業所も協力する。
 ③継続して、ご利用者様が安心して生活できるように他のサービス機関との連携を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月12日他

7. 運営

メンバー 田村、大野、岸、本藤、清水、武知、川口

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	2	4	1		7

前回の改善計画

①地区の行事は年間計画レベルで明示し、担当者を決めて参加できるよう事業所も協力する。行事に参加した人は行事報告書を作成し、利用者の表情や運営についての意見をまとめる。②夏祭り等行事計画は年度初めに検討し運営会議に提案する。

前回の改善計画に関する取り組み結果

①地区の行事については今年度は参加できていない。
②利用者や家族介護者からの意見や苦情に対しては向き合いその後の運営に反映する取り組みをしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	1	4	1		7
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	4			7
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	4	2		7
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？		4	3		7

1

1

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ①会議などを利用したり、責任者を介し伝える事ができる。
②苦情があった場合には速やかに改善していく。問題点を探り職員間で共有する。
③運営推進会議を利用して参加していただいた各種関係機関の方々に意見をいただくようにしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ④地域の行事やボランティアの参加は積極的に参加するようにしているが、今回は感染症予防対策として参加できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ①地区の行事には年間計画レベルで明示し、担当者を決めて参加できるよう事業所も協力する。行事に参加した人は行事報告書を作成する。
②利用者や家族介護者からの意見や苦情を運営に反映していく。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月12日他

8. 質を向上するための取組み

メンバー 田村、大野、本藤、岸、清水、川口、武知

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？		3	3	1	7

前回の改善計画

①月1回定期会議の中で学習会を実施する。②研修参加者による伝達講習会を実施する。

前回の改善計画に関する取り組み結果

- ①定期的な会議の場を利用し、伝達講習を行う。
②資格取得やスキルアップのための研修に参加しやすい環境を作る。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	4	1	1	7
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		3		4	7
③ 地域連絡会に参加していますか		2	1	4	7
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか		6	1		7

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ①各自で外部の研修会に参加、また事業所内で勉強会の実施。
①たのくば会議にて研修内容の報告を行い、リスクマネジメントの共有などについて取り組んでいる。
①また、ヒヤリハットの報告書を提出するようにしている。
②資格取得に向けた研修会の参加。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ④ヒヤリハットや事故報告書の集計や分析、また評価が会議の場で十分に機能できていない。
④リスクマネジメントも職員間でばらつきがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ①研修会に参加できやすくなるような環境作り。
②研修参加者による伝達講習を実施する。(参加出来ない人へ資料の配布)